

子どもたちが誇れる西合志東小をめざして (令和6年度グランドデザイン)

熊本県教育振興基本計画
熊本県教育庁各課取組の方向
菊池教育事務所取組の方向及び重点努力事項
合志市学校教育努力目標・実践項目

日本国憲法・教育基本法・学校教育法・学習指導要領

合志市教育基本テーマ
「未来を拓く心豊かな人材を共に育む」

西南中学校区小中学校 教育目標
「主体性を育み、協働する児童・生徒の育成」

〈 校 訓 〉
元気いっぱい 温もりのある 誇れる

【学校教育目標】 主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する児童の育成
キーワード 「可能性を力に」

めざす学校像

- 児童がいきいきと輝きを放つ学校
- 児童が学びに向かう力を高める学校
- 環境が整い、温もりのある学校
- 地域と共にある誇れる信頼される学校

めざす児童像

- 基本的な生活習慣が定着した児童
- 人に感謝し、向上していく児童
- 全力で取り組み、達成感を味わう児童
- ねばり強く最後までやり通す児童

めざす教師像

- 授業と子どもの姿で勝負する教師
- 子どもと共に考え、一緒に感動する教師
- 子どもの将来（自立）を考え、鍛え導く教師
- 最後までやり通すよう、ねばり強く指導する教師

【児童及び地域の実態】

- 児童は進んであいさつや返事ができ、明るく素直で伸び伸びとしている。
- 児童は人の話をしっかりと聞き、自分の意見や考えを言えるようになってきている。
- 保護者は学校教育への期待は大きく、地域活動やPTA活動も盛んで、学校行事にも協力的である。

【学校の経営方針】

- 学校は児童の生活の場であり、児童の命を預かり、命を育み、命の大切さを感じさせる教育の場である。障がいのある児童や支援が必要な児童をはじめ、一人一人の「児童の居場所」を大切にする。いじめや不登校の未然防止と解消を図り、児童が安心して学べる教育環境を創造し、温もりのある学校づくりを推進する。
- 学習指導要領の趣旨を踏まえ、校内研修を充実させ、指導方法や評価の工夫改善に努めると共に、生きて働く知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等の育成を図り、児童の学びに向かう力を高める。
- 学校教育目標の達成と課題の改善に向けた様々な取組を、教職員一人一人の「本気」と一つ一つの「実践」を結集した組織体（チーム）で行うことによって、どの児童にも光が当たり、生き生きと将来の夢をもち、それに向かって挑戦していくようにする。
- 児童を具体的にどう伸ばすことができたのかは、児童の姿で評価していく。全職員の力を結集させ、教育活動を通して望ましい変容（向上の変容）を追求し、児童・保護者・地域社会からの信頼を得る。
- 9年間を見通し、「生きる力」を着実に身に付ける小中一貫教育を推進する。 → 主体性を育み、協働する児童・生徒へ

重点努力事項及び具体的な実践事項 「あいさつ」と「返事」＋「時間を守る」

豊かな心の育成

- 人権尊重の視点に立った教育の推進
- 道徳教育の充実
- 安心して学べる教育環境の創造
- いじめや不登校の未然防止と解消
- 生徒指導の共通理解と共通実践（具体的実践事項）
- 人間尊重の精神に立った教育の推進
 - ・人とつながる人権教育
 - ・集団、なかまづくり（人権教育の日常化）
 - ・自らを見つめ高める人権教育
- 道徳教育の充実
 - ・「道徳科」の確かな実践、効果的な実践
 - ・「熊本の心」「つなぐ」の活用
- 安心して学べる教育環境の創造
 - ・「認め ほめ 励ます」教育
 - ・コーチング理論の活用
 - ・「わかる・できる」授業の実践
 - ・「あいさつ」「返事」「時間を守る」の徹底
- いじめや不登校の未然防止と解消
 - ・自尊感情を育み、心の居場所としての温もりのある学校・学級づくり
 - ・「いじめ防止基本方針」に基づいた計画的・組織的な対応
- 生徒指導の共通理解と共通実践
 - ・凡事徹底 ・組織体で動く生徒指導

たくましい心身の育成

- 安全教育の推進
- 健康教育の充実
- 体育学週と体力向上の取組の充実
- 食に関する指導の推進（具体的実践事項）
- 安全教育の推進
 - ・自他の生命尊重の態度の育成
 - ・危険予測・危機管理能力の育成
 - ・防災教育の推進
- 健康教育の充実
 - ・疾病感染予防の意識化と実践
 - ・健康管理能力の育成
 - ・歯科保健指導の充実
- 体育学習と体力向上の取組の充実
 - ・「小学校体育指導の手引き」を活用した体育授業の充実
 - ・管内共通課題の解決に向けた取組や1時間の運動量を確保した授業づくり
- 食に関する指導の推進
 - ・給食の時間を活用した食育の推進
 - ・家庭や地域と連携した食育の推進

確かな学力の向上

- 計画的・組織的な学力向上の取組
- 授業改善の取組
- 学習訓練の徹底
- 読書活動の推進
- 家庭学習の充実（具体的実践事項）
- 計画的・組織的な学力向上の取組
 - ・学力調査結果の分析及び活用
 - ・学力向上の検証改善サイクルの確立
 - ・学力充実に向けた授業実践の取組
 - ・学年担任制等による学習活動の充実
 - ・ICT（タブレット）の効果的な活用
- 「熊本の学び」の具現化に向けた授業改善
 - ・子どもが育つ質の高い授業の実践
 - ・個に応じた指導の工夫改善
 - ・研究授業を通じた実践的研究
 - ・特別支援教育の視点に立った指導（UD）
- 学習訓練の徹底
 - ・授業終始の黙想とあいさつの徹底
 - ・「聞く」「話す」等基本的な学習態度の定着
- 読書活動の推進
 - ・読み聞かせと朝読書の時間の充実
 - ・学習センターとしての図書館の活用
- 家庭学習の充実
 - ・学年に応じた家庭学習時間と内容の設定
 - ・家庭学習の習慣化と定着化（タブレットの活用）

〈 人 権 尊 重 の 精 神 〉

幼保小中の連携 小中一貫教育の推進 PTA活動 地域と共にある学校(CSの活用) 地域との交流 地域人材の活用